

住吉小だより



みどりの風

令和3年9月9日

<http://sumiyoshi.shibata.ed.jp/>

TEL0254-24-1148

感謝の気持ち

校長 天井 弘

この夏、東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。賛否両論ある中でしたが、日本中に多くの感動を与えてくれたことは、間違いないと思っています。日本は、過去最高のメダル数でした。私は、メダリストのすばらしい活躍に感動しましたが、メダルに届かなかかった選手の皆さんとのこれまでの努力にも多くの感動をもらいました。私が、心に残っているのは、選手の皆さんの感謝の言葉です。メダリストの皆さんはもちろん、メダルに届かなかかった選手の皆さんも、必ず感謝の気持ちを語っています。選手を支えてきたコーチ、監督、同僚、家族。そして、困難な状況で、オリンピック開催を支えてくれた運営スタッフ、ボランティアの皆さんなど。多くの選手が、それぞれの立場や感性で感謝の言葉を述べています。日本の選手だけでなく、開催後、多くの国々の選手が「ありがとう」と感謝の気持ちを様々なメディアを通して発信しています。

新型ウイルスの感染拡大に伴い、これまで当たり前のようにできた行動、生活に制限がかかっています。今まで何不自由なく当たり前のように行動、生活ができた裏には、私たちが日常生活を送るために欠かせない仕事を担っている医療従事者などのエッセンシャルワーカーの存在が大きいです。このような状況が続く中、私たちの日常生活を支えるために一生懸命働いている皆さんに感謝の気持ちを表したいという思いが強くなりました。感謝の気持ちを素直に表すというのは、人間としてとても自然なことであるし、人として生きていく上で、とても大切なことであると考えます。

学校の教育活動でも、感謝の気持ちを育てるのは、とても重要です。「道徳」の学習はもちろん、「6年生を送る会」や「卒業式」で感謝の気持ちを伝えています。修学旅行や校外学習での見学先、さらには、ゲストティーチャーへも感謝とお礼の手紙を書いています。このようにあらゆる教育活動で感謝の気持ちを伝えるようにしています。これからも、子どもたちは「感謝の気持ち」を積み上げてきます。

2学期が始まりました。新型ウイルスの感染拡大が収まりません。今まで当たり前のようにできたことができない状況があります。何事もなく無事に教育活動を展開できることに、深く感謝するとともに、困難な状況にも「チーム住吉小」で知恵を出し、工夫して取り組んで行きます。

また、国の「G I G Aスクール構想」に基づき、子どもたち一人一人にICT端末を配付します。この夏季休業期間中に校内の教育環境が整いました。今後、授業だけでなく、家庭に持ち帰ってもらって、家庭での学習に役立てていきます。現在、教職員もその活用に向けて研修を深めています。

2学期も、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力、よろしくお願ひいたします。

GIGA 開き～タブレットを使った授業開始～

2学期になり、子ども一人に一台のタブレット端末を配付しました。早速、学級の実態に応じて、タブレット端末を使った学習をスタートしました。また、9月6日、7日の2日間、市のGIGAスクールサポーターに全学級入っていただき、「GIGA開き」を行いました。「GIGA開き」では、タブレット端末の電源の入れ方からタブレット端末使用のルール、学習で一番用いられるアプリ「ロイロノート」の使い方等を学習しました。子どもたちの吸収率は高く、あっという間に使い方を習得していきました。今後、家庭への持ち帰りも始まり、授業とともに、子どもたちの学びも大きく変わっていくと思います。



9月

- 15日（水）児童朝会
- 17日（金）5年生体験教室（日帰り）
タブレット端末持ち帰り初日
- 20日（月）敬老の日
- 21日（火）秋の交通安全運動（～30日）
- 23日（木）秋分の日
- 24日（金）月曜時程5時間
- 27日（月）クラブ活動

10月

- 1日（金）あいさつ運動
全校応援練習（2限）
運動会係児童打合わせ（6限）
- 4日（月）委員会活動
就学時健診5年生打合せ（6限）
- 6日（水）全校朝会
運動会予行練習（2限）
- 8日（金）運動会前日準備
- 9日（土）運動会
- 11日（月）振替休業日
- 12日（火）学習室面談（～22日）
- 13日（水）児童朝会
就学時健康診断

新入職員紹介



スクールサポートスタッフ 山下 千紘

スクールサポートスタッフの山下です。規模が大きく、活発な雰囲気の住吉小学校で勤務できることをとてもうれしく思っています。どうぞよろしくお願いします。